

誰もがほっとできるまちへ

発行：社会福祉法人 直方市社会福祉協議会

〒822-0026 福岡県直方市津田町7番35号

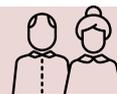
TEL：0949-23-2551 FAX：0949-23-2552

HP：http://www.nogatashakyo.org/

NEWS.1



北校区福祉入門講座を開催しました！



9月14日（土）に開催した北校区福祉入門講座に参加をされた在宅介護支援センターの方々は、市民の皆さんが歳を重ねても住み慣れた地域で安心して暮らせるような、地域の身近な相談窓口です。「介護相談のプロ」としての顔だけではなく、地域の生活上で生じる「困りごと」を皆さんと一緒に協力して解決を目指す「生活支援コーディネーター」の顔があります。本会も、直方市で暮らす皆さんがしあわせに暮らせるお手伝いの1つとして在宅介護支援センターのコーディネーターの皆さんと一緒に活動しています。

会場に置かれた福祉用具のベッドには、可愛い子どもたちが寝そべりながら、おじいちゃんやおばあちゃんの気持ちを味わっていました。その他にも、白杖・アイマスク体験では、目が見えない体験だけではなく、誰かが隣にいてくれることで安心感があることを学ぶ良い機会になったのではないのでしょうか。福祉入門講座が福祉やボランティアについて興味を持つ機会になると良いと思っています。

高齢者疑似体験中！



初めて体験しましたが、思うように手や足が動かなかったり、目が見えにくくなったりする体験を通して「できないこと」に注目するのではなく、その方の思いに寄り添った声かけをしたいと実感しました。



NEWS.2



認知症サポーター養成講座を受講しました！



8月31日（土）に直方市社会福祉協議会の役員と職員は、認知症サポーター養成講座を受講しました。認知症サポーターとは、認知症の人やその家族の「応援者」です。認知症について理解し、偏見を持たず温かい目で見守る人が増えることで、認知症の人たちが安心して暮せるまちをつくることを目的とするものです。

「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」が2024年1月1日に施行されました。背景としては、2025年には700万人にも達し、高齢者の5人に1人まで増えると予測されている、認知症の人の増加があります。一方、直方市においても、令和5年3月時点で高齢化率が33.28%に達し、市民の3人に1人が高齢者という状況にあり、認知症問題は年々身近なものとなっています。

そこで、改めて認知症についての理解を深め、直方市における認知症の今と将来を考える機会となることを目的に、直方市認知症サポーターを広める会に講師をしていただき、研修会を開催しました。



生活福祉資金コロナ特例貸付 関係機関を訪問しました！

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休業や失業等により生活費でお悩みの世帯に向けて生活福祉資金コロナ特例貸付を実施してきました。（新規受付は終了しました。）令和5年1月から貸付の償還が始まり、借受世帯の個々の状況に応じた支援が必要です。

そこで、相談者の様々なお困りごとに対応できるように関係機関と連携し支援の充実を図ることを目的として、直方市役所やハローワーク、グリーンコープ生活再生相談室等の関係機関を訪問しました。各機関の相談員の方々へ、制度の情報提供と周知依頼を行いました。



お菓子寄贈のご紹介 西徳寺様



子ども食堂



浄土真宗本願寺派 覚音山 西徳寺様から、お菓子、ジュース等の寄贈をいただきました。お盆やお彼岸、日頃のお参りの際に持ち寄られたお菓子等を、「子ども食堂や困窮者支援の為に役立ててください。」と持って来ていただきました。たくさんのお菓子を目の前に、お渡しする子ども達の喜ぶ笑顔が目につかぶようです。今後も継続支援をして下さるとのこと。本当にありがとうございます。

お知らせ



社協会員募集中！

直方市社会福祉協議会では、誰一人ほっとかない福祉のまちづくりを進めています。

しかし、地域住民の方々や団体・企業の皆さんの応援なくしては十分な活動が行えない状況にあります。誰もが安心して暮らすことができ、ともに生きる豊かな地域社会の実現のために、ぜひ皆さんのお力をお貸しください。

個人会員

1口 1,000円～

団体会員

1口 5,000円～

法人会員

1口 10,000円～

詳しくはこちら↓



認知症相談（面談・電話）

面談：毎月第3水曜日

13時～16時

TEL：月曜日～金曜日（祝日除く）10時～16時

不登校・ひきこもり相談（来所・電話・メール）

来所：事前にご連絡ください。

その他「福祉なんでも相談」受付中！お気軽にご相談ください。

TEL：0949-23-2551（相談無料）

各種相談など
メールフォームはこちら↓



誰一人ほっとかない、
誰もがほっとできるまちへ

